キャラクター名
石動 理一(いするぎ りいち)

プレイヤー名

シンドローム	ソラリス ノイマン	ワークス	UGN支部長D	カヴァー	UGN支部長
オプショナル	ブラックドッグ	年齢	22	性別	男
覚醒	死	衝動	自傷	初期侵食率	34 %
出自	75:待ち望まれた子	経験	22:死と再生	邂逅	18:恩人

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	0	0	1			1
感覚	0	0	1			1
精神	4	0	0			4
社会	4	1	1			6

HP	26
行動値	6
(非装備時)	6
戦闘移動	11
全力移動	22

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			ＲＣ			交渉	2	
回避			知覚			意志	1		調達	4	
運転：四輪	2		芸術：			知識：機械工学	2		情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
素手	白兵	1r	0	-5		
驚天動地	交渉	6r+2	0	1		C値8、装甲値無視(コンセントレイト：ソラリス、絶対の恐怖)
驚天動地(100%)	交渉	9r+2	0	2		C値7、装甲値無視(コンセントレイト：ソラリス、絶対の恐怖)
起死回生	交渉	6r+2	0	0		C値8、<交渉>で回避(リフレックス：ソラリス、命の盾)

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
強化服	1	1	0	0	

合計装甲：	1	合計回避：	0

所持品	
乗用車	
携帯電話	
情報収集チーム	
自動巡回ソフト	
モバイルPC	
専門家	
専門書	
思い出の品	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
家族	P 尊敬	N 疎外感		
医者	P 誠意	N 不信感		
テレーズ・ブルム	P 尊敬	N 恐怖		
春日恭二	P 感服	N 脅威		
北楯美柑	P 信頼	N 不安		
小里巣川静香(コリス)	P 執着	N 疎外感		
	P	N		

最大財産P: 20	残り財産P： 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
コンセントレイト：ソラリス	2	2	メジャーA	-	-	-	-	
効果：C値を[SL]分減少								
リフレックス：ソラリス	2	2	リアクション	至近	自身	-	-	
効果：C値を[SL]分減少								
命の盾	1	3	リアクション	至近	自身	対決	-	
効果：<交渉>でドッジを行える								
絶対の恐怖	1	3	メジャーA	視界	-	対決	-	
効果：攻撃力+[SL]の射撃攻撃(対象の装甲値無視)								
天性のひらめき	2	4	メジャーA	-	-	-	-	
効果：戦闘時以外、あらゆる能力値および技能判定に使用可能、C値を[SL]分減少								
人間発電機	1	-	メジャーA	至近	単体	自動	-	
効果：接触した機会に電力を供給する								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

●石動理一(いするぎ　りいち)
２２歳のUGN華楽里支部支部長。

両親に望まれた子供で、出産は大層喜ばれ、また両親には愛され育てられた。
理系男子で、数学・化学・物理などが得意科目。運動は嫌いではないが得意とは言えない。

大学は機械工学を専攻して、特に何も起こらずこのままロボットを扱った道に進むと思っていた。
だが２年前の大学２年の春休み、２０歳の時、ある事件に巻き込まれ生死の境を彷徨う。
そして生死の境を彷徨った結果、オーヴァードに覚醒し、蘇った。

自分が普通の人間ではなくなってしまったことを知った理一は、一時自分を傷付け、自暴自棄になってしまったことがあった。
しかし、理一はある人物に会い、救われることになる。UGN中枢評議員のテレーズ・ブルムである。

テレーズからUGNのこと、オーヴァードのことを聞いた理一は、テレーズに頼み込んだ。UGNに自分を紹介してほしいと。
そして理一はUGNで自分がどういう能力を持っているかを知る。

化学物質・薬品を操るソラリス、頭脳の天才ノイマン、電撃を操るブラックドッグを持ったトライブリードである。
理一はUGNのオーヴァードの能力の研究に自ら進んで参加していき、UGNとのコネを強くしていった。

大学にも復帰した理一は無事２２歳で大学を卒業し、卒業と同時に華楽里支部の支部長に任命された。
ロボットの研究とオーヴァードの研究、両方自由に出来るということで理一はこれを承諾した。